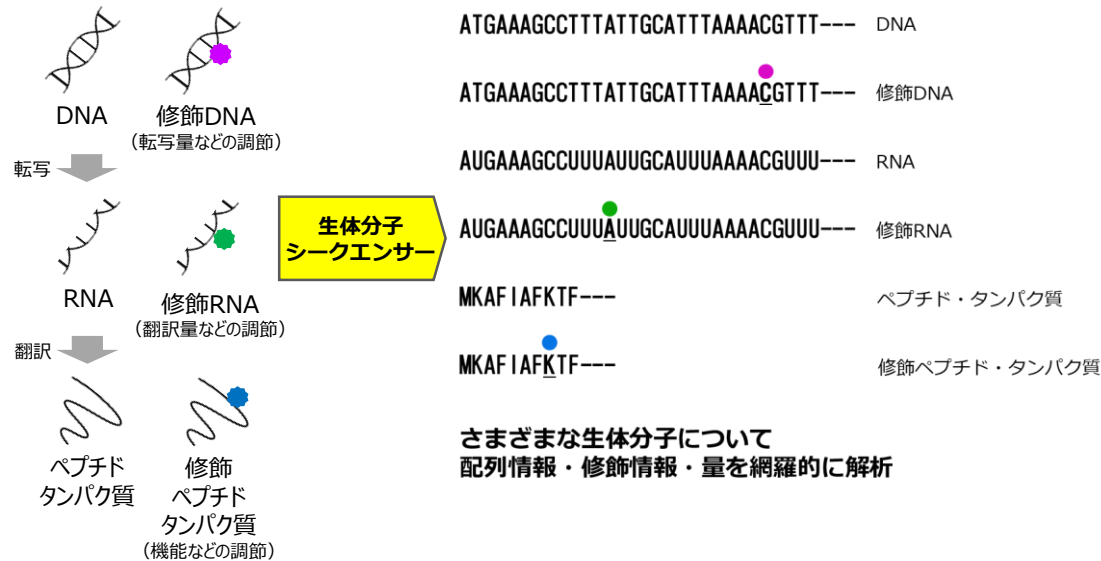


- DNAやRNAなどの塩基配列や、アミノ酸配列などの生体分子情報は、個別化医療のための研究・創薬等の医療分野、バイオものづくり等の工業分野、品種改良等の農業分野に必要な情報となっているが、**既存の手法のままでは多種類の生体分子情報の読み取りは困難**であるため、**更なる解析技術の向上が、本領域の研究開発を躍進させる突破口となる可能性**がある。
- ゲノム解析を主に担うシーケンサーについては、**ヒトゲノム情報等の機微情報が含まれるデータの取扱い**に関して慎重な対応が求められているが、更なる**解析技術の向上と生体分子情報から得られるデータの利活用促進**により、**係るデータの取扱いにおける我が国の自律性を確保**することも可能となる。
- そのため、本構想では、既存のシーケンサーにはない**革新的技術を開拓しながら先端研究分析機器・技術**を独自に開発することを目指す。

先端研究分析機器・技術

- 既存のシーケンサーと比較して簡便なサンプル処理により、DNA配列の読み取りはもとより、修飾RNA、ペプチド・タンパク質や糖鎖など、既存技術では直接の読み取りが困難な生体分子について、直接的な配列解析技術開発に取り組む。
- 膨大な配列情報を高速で解析可能な基盤の整備にも取り組み、既存手法以上の競争力を発揮する技術の実証を目指す。



【生体分子シーケンサーのイメージ】